

【重要なお知らせ】精華町様受託業務における業務情報紛失に関するお詫びとご報告

この度、当社が京都府精華町様から受託している環境に関する調査業務において、調査データを保存した USB メモリを紛失する事案が発生いたしました。関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

1. 発生の経緯

- 令和 8 年 2 月 16 日：当社担当者が調査データを保存した私物 USB メモリ(暗号化なし)を所持して退社し、帰路で紛失。
- 同年 3 月 4 日：個人での探索を経て発見に至らず、警察へ遺失物届を提出。
- 同年 3 月 6 日：精華町様へ事案の報告。

紛失発生から公的機関への届出、ならびに委託元である精華町様へのご報告までに長期間を要し、初動対応が著しく遅れましたことを深く反省しております。

2. 紛失した可能性のある情報

当該業務に関連するデータ(約 256MB)。調査等にご協力いただいた事業所様のデータが含まれておりますが、詳細につきましては公表を控えさせていただきます。なお、正確な紛失データは現在、専門機関のログ調査により特定を進めております。

3. 現在の対応状況

- 管轄警察署および交通機関への遺失物届出・継続的な搜索
- 専門機関による紛失データの特定(ログ調査)
- インターネット上のデータ流出・悪用に関する監視調査

4. 発生の原因と再発防止策

情報セキュリティ体制の甘さおよびインシデント報告の遅れを重く受け止め、早急に以下の再発防止策を実施いたします。

- システムによる物理的制限：当社の全貸与 PC において、USB メモリ等外部記憶媒体の読み取り・書き込みをシステム制御で全面的に禁止いたしました。
- ファイル共有サービスの徹底：情報共有はセキュアな指定環境を利用し、USB メモリによるデータ授受を完全に廃止いたします。
- 管理体制の強化と再教育：情報管理プロセスの厳格化と、全従業員に対するインシデント即時報告の徹底を図ります。
- 退職時・業務終了時のデータ消去の徹底：業務終了時および退職時において、業務データの確実な返却と消去の確認プロセスを強化します。

各種調査の結果等につきましては、進捗があり次第速やかにお知らせいたします。重ねて深くお詫び申し上げます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社エックス都市研究所 管理・企画部門

末次(総務部長) 安本(ユニットリーダー)

電話番号:03-5956-7519(代表) メールアドレス:exinfo@exri.co.jp